

「ミズベスクール2～「学ぶ」「つながる」「うごきだす」 H31.2.18
河川空間活用～」を開催しました。

河川部河川環境課

MIZBERING
ミズベリング

平成31年2月18日（月）に水辺の賑わいに関する制度の理解や事例紹介によるノウハウの習得、また分科会やお互いの意見を伝え合い共有するワールドカフェにより異なる立場の参加者の交流と相互理解を目的にした、近畿地方整備局主催の「ミズベスクール2」を開催しました。

日時：平成31年2月18日（月） 10:00～17:00

場所：近畿地方整備局

参加人数：全国から77名（自治体（河川系、都市計画系、観光系）、河川レンジャー、民間事業者（街づくり系、舟運系、不動産系）、河川管理者等）

ミズベリングイベント
恒例の全員で集合写真撮影

《プログラム》

第1部 水辺の賑わいに関する制度解説

第2部 各地の事例紹介

- ・かつらかわまちづくり（那珂川水系那珂川、茨城県城里町）
- ・天ヶ瀬ダム見学ツアー（淀川水系宇治川、京都府宇治市）
- ・タマリバ（多摩川水系多摩川、東京都狛江市）

第3部 分科会

第4部 ミズベリング・ワールドカフェ

（ファシリテーター：（株）水辺総研 岩本氏）



◎制度解説、事例紹介



ミズベリングプロジェクトのあらまし
山名 清隆 氏
（ミズベリング事務局
プロデューサー）



都市再生推進法人制度
竹家 正剛 氏
（和歌山市役所）



かつらかわまちづくり
谷津 安男 氏
（（株）桂ふるさと振興セン
ター（道の駅かつら） 店長）



天ヶ瀬ダム見学ツアー
川瀬 章治 氏
（お茶の京都DMO（一般社団法人
京都山城地域振興社） 監理部次長）



タマリバ
篠塚 雄一郎 氏
（comaeolor代表）

◎当日の様子

制度解説と事例発表の講師と参加者が少グループに分かれての分科会も盛りがっていました。



ファシリテーターの岩本氏によるミズベリング・ワールドカフェの説明。



「今日学んだこと」と「未来も水辺の仕事に関わっていると自分の仕事はどう変わっているか」について、ワールドカフェで活発な意見交換がなされました。



◎参加者の感想

- ・河川に賑わいをとということで、どちらかというとソフトの活用が重要であることが認識できた。
 - ・自分の視野が狭かったことに気づいて、それを広げることができたと思います。
 - ・多くのミズベを愛する人たちと出会えたことが良かったです。
- *ミズベスクール2の内容はレポートとして、今後、公表予定です。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川環境課
〒540-8586 大阪府中央区大手町1-5-44 TEL 06-6942-0608

